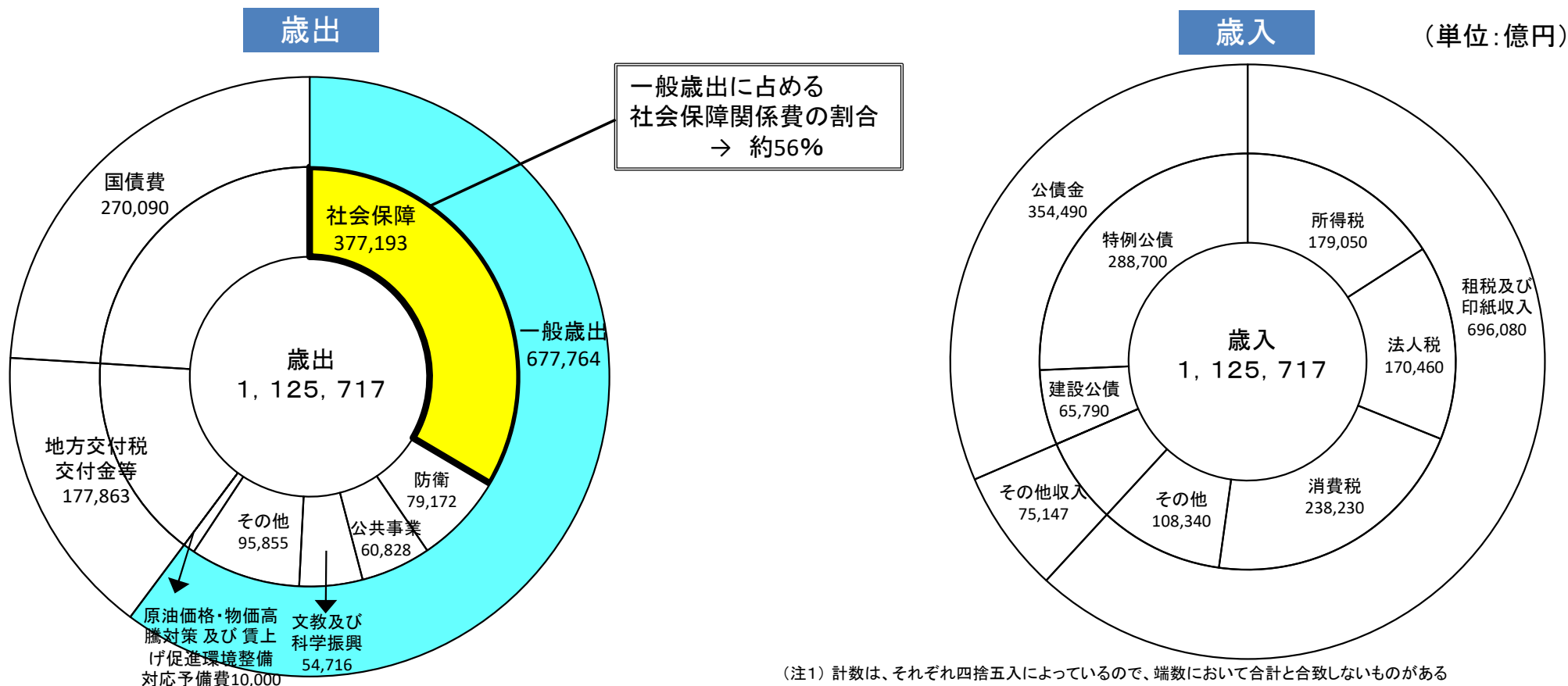


令和6年度予算案 国の一般歳出における社会保障関係費

国の一般歳出の約56%は社会保障関係費（高齢化等に伴い、一般歳出に占める社会保障関係費が急増）



一般歳出に占める社会保障関係費の割合の推移

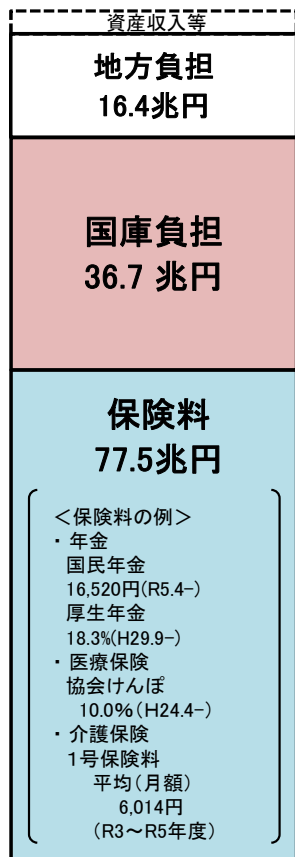
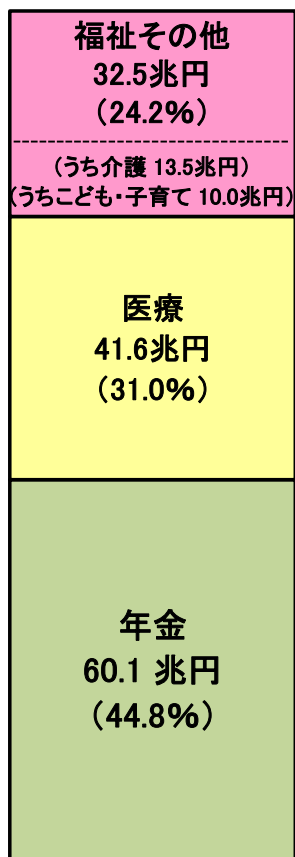
年度	歳出総額	一般歳出	社会保障関係費
2024(令和6年度)	1,125,717	677,764 (100%)	377,193 (約56%)
2023	1,143,812	727,317 (100%)	368,889 (約51%)
2022	1,075,964	673,746 (100%)	362,735 (約54%)
2015	963,420	573,555 (100%)	315,297 (約55%)
2010	922,992	534,542 (100%)	272,686 (約51%)
2000	849,871	480,914 (100%)	167,666 (約35%)

社会保障給付費と社会保障関係費の関係

- 社会保障給付費は約134.3兆円(年金が約5割、医療が約3割)
- この給付(134.3兆円)を保険料(約6割)と公費(国・地方)(約4割)などの組合せにより賄う
- 社会保障に対する国庫負担は30兆円を超え、一般歳出の50.7%を占めている

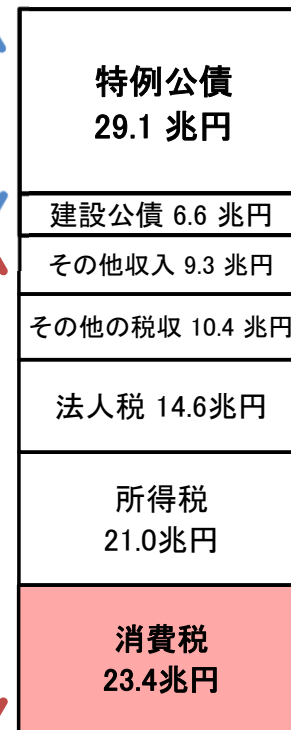
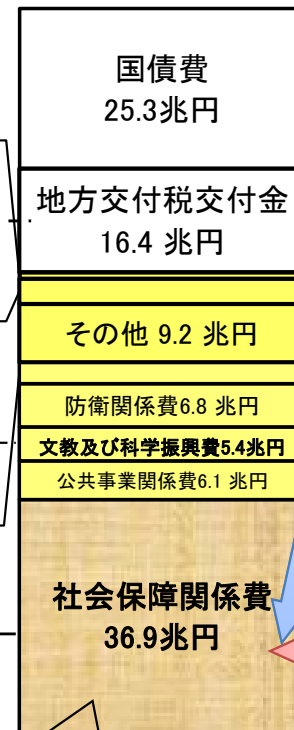
社会保障給付費(令和5年度予算ベース)

給付費 134.3兆円 財源 130.6兆円+資産収入等



国 一般会計(令和5年度予算)

歳出 114.4兆円 歳入 114.4兆円



ウクライナ情勢経済
緊急対応予備費
1.0兆円

新型コロナ及び
原油価格・物価高騰
対策予備費
4.0兆円

防衛力強化資金繰入れ
3.4兆円

直近の実績値(令和3年度)

- ・ 社会保障給付費 138.7兆円(NI比35.04%)
- ・ 財源構成 保険料 75.5兆円、公費66.1兆円 (ほか資産収入など)

一般会計歳出の32.3%
一般歳出の50.7%

(注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため、端数において合計と合致しないものがある